

**基本方針**

広域の移動手段となる地域公共交通を将来にわたり維持・確保するため、利用促進に取り組むとともに交通体系の最適化を図りつつ、輸送資源を総動員する

**目標**

- ①人・地域を支える持続的な公共交通ネットワークの構築
- ②事業者等の連携による移動の円滑化と公共交通の利用促進

**R5年度の推進状況**

**持続可能な移動手段の確保に向けた検討・実施**



- ・バス事業者から乗降データの入手・分析
- ・持続可能な移動手段の確保に向けWGを設置

**シームレスな乗り継ぎ環境の改善**



- ・交通結節点調査(R6.2予定)

**バス運転手の確保**



- ・「路線バス運転体験・合同就職相談会inオホーツク」の開催
- ・高校における出前授業の実施
- ・「北海道移住交流フェア2023」にてPR

**公共交通の利用促進活動の実施**



- ・「公共交通に乗って流水を守ろうキャンペーン」の実施
- ・「クリスマスバス」の実施
- ・バスの乗り方教室の開催

**交通関連情報のオープン化**



- ・GTFSデータの適宜更新
- ・オホナビ等を通じたフリーパスチケットの販売

| 評価指標(KPI)     | 基準値(基準年)          | 目標値(目標年)             | 現状値               |
|---------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| 広域交通の利用者数     | 1,232,573人 (R3)   | 1,259,000人 (R9) 以上   | 1,259,047人 (R4)   |
| 広域交通の平均の収支率   | 37.14% (R3)       | 37.80% (R9) 以上       | 37.87% (R4)       |
| 広域交通への公的資金投入額 | 618,592千円/年度 (R3) | 618,592千円/年度 (R9) 以下 | 642,086千円/年度 (R4) |

## 「路線バス運転体験・合同就職説明会inオホーツク」の開催



「路線バス運転体験・合同就職説明会「北海道移住交流フェア2023」の様子inオホーツク」の様子

・現役の路線バスを使った運転体験会と管内バス事業者による合同就職説明会を開催

・道外での開催を検討するため、東京都で開催された、「北海道移住交流フェア2023」に参加

## 2種免許取得費用や移住費用などバス運転手確保に対する助成



・2種免許取得費用に対する助成  
 ・移住にかかる費用に対する助成  
 ・採用に係る広告費や面接旅費に対する助成 など

## 企画列車の運行



・石北本線において「クラフトビール列車の旅」を開催

・釧網本線において「列車で巡る地域の魅力発見ツアー(R6.1)」を開催

## バスの乗り方教室の開催



・小学生などを対象に、バスの乗り方教室を開催

## 「クリスマスバス」の運行



・地域の子も達が作成したクリスマスの飾り等で装飾した乗合バスを運行

## 公共交通利用促進キャンペーンの実施



・「公共交通に乗って流水を守ろうキャンペーン」の実施

・「ラバンダー編成乗っとくキャンペーン」の実施(R6.1~)

・「ミステリートレイン2023」の開催